

硬筆指定課題 評価の観点

《小4》 大平恵理 書

始めに、しせいとえんぴつの持ち方をたしかめます。  
 正しく整って書けているか、が大切です。「止め・はね・はらい、線の長さ  
 と方向、あき、折れ、折り返し、曲がり、そり、線と線のつき方と交わり方、  
 一字一字の組み立て方、筆順、筆圧」に気をつけて書きましょう。

手本の文字を見ながら、右のマスに書いてみましょう。


※「筆圧」とは、えんぴつの先から紙に伝わる力のことです。

せつめいの記号

- 外形 (Outer shape)
- 注意するところ (Places to pay attention to)
- 同じ広さのあき (Same width gap)
- 広いあき (Wide gap)
- せまいあき (Narrow gap)
- 曲がり (Curve)
- 方向 (Direction)
- 長さ (Length)

漢字は大きめ、ひらがなは小さめ、画数の多い文字は大きめ、少ない文字は小さめです。外形も考えて、読みやすく書くようにしましょう。

①	七	七		
②	夕	夕		
	祭	祭		
	り	り		
	雪	雪		
	合	合		
	戦	戦		

氏名は上と下のあきをそろえて、かだいの文字より少し小さめに書きます。

小四